-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療研究センター病院では、本センターで保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究を実施しています。

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問合せ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究に利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の問合せ担当者までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

[研究課題名]　ゲノム医療に向けたフェノタイプ抽出のためのリアルワールドデータに対する人工知能活用研究

[研究対象者]

2012年11月～2024年12月までの間に、国立国際医療研究センター病院にて当センターのバイオバンク事業への検体提供を同意された方　または

2016年1月～2024年12月までの間に、国立国際医療研究センター病院にて当センターのJ-DREAMS事業へのデータ提供を同意された方

[利用する診療情報等の項目と取得方法]

血液学的検査結果：赤血球数、白血球数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数、白血球分画等

血液生化学検査結果：総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、LDH、ALP、尿素窒素、クレアチニン、カリウム、血糖、ヘモグロビン A1C、総コレステロール、LDL コレステロール、HDL コレステロール等

尿検査結果：蛋白（定性）、糖（定性）、ケトン体（定性）、尿アルブミン（定量）、尿蛋白（定量）等

診療情報等：年齢、性別、病名情報、処方情報

カルテから上記に該当する情報を収集し利用します。

[利用の目的]　（遺伝子解析研究： 無 ）

電子カルテに登録された情報を臨床研究で活用するためには、医療従事者が電子カルテ記載の臨床情報を読み解いて主となる病名を決定する、あるいは施設ごとに異なる院内検査コードを厚生労働省が認定した標準コードに変換する必要があります。本研究では、人工知能技術を適用することでこれらの作業の自動化を実現する方法を研究開発し、臨床研究における正確なデータ管理及び運用負荷軽減の実現をめざしています。

[研究実施期間]　研究の実施許可日より2026年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、利用・提供する診療情報等から氏名、生年月日等の情報を削除し、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱います。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問合せ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター　理事長　國土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター　医療情報基盤センター　センター長　美代賢吾

研究内容の問合せ担当者：国立国際医療研究センター　医療情報基盤センター　石井雅通

電話：03-3202-7181（代表）（応対可能時間：平日9 時～16 時）

作成日：　2025年　2月　10日　　第　1.6　版